

2024 年 6 月 26 日
北海道電力株式会社

2024年6月26日 社長会見要旨

【会見要旨】

本日は、「第 100 回定時株主総会」および、「役員人事」などについて、お話しいたします。

【株主総会の開催報告】

はじめに、先ほど終了しました株主総会の結果について、ご説明いたします。

本日、午前 10 時から、札幌ビューホテル大通公園で開催し、11 時 51 分に終了いたしました。ご出席いただきました株主さまは、158 名でした。

議案の審議結果につきまして、当社が提案した議案は、多数の株主さまの賛成を得てご承認をいただきました。株主さまがご提案された議案はいずれも否決されました。

また、株主さまからは、電源構成や電気料金などに関するご質問やご意見をいただきました。ご質問に対しては、株主の皆さまにご理解いただけるよう可能な限り丁寧にご説明しました。いただいたご意見につきましては、今後の社業運営の参考にさせていただきます。

【役員人事】

次に、お手元にお配りした資料をご覧ください。役員人事についてご説明します。

本日の株主総会において、監査等委員以外の取締役候補 9 名および監査等委員である取締役候補 6 名をご承認いただきました。

その後、開催した臨時取締役会において、会長、代表取締役、役付執行役員を、また、監査等委員会において、常勤の監査等委員をそれぞれ正式に決定しました。

役付執行役員の委嘱業務・担務については、2 ページのとおりです。

また、3 ページに記載のとおり、再任 9 名、新任 7 名の執行役員を任用します。

役員人事のご説明は以上となりますが、本日から新たな執行体制となりますので、今後注力していく取り組みの要点について、2 点に絞ってお話しをさせていただきます。

1 点目は、電力需要の増加への対応と脱炭素化を両立させるエネルギー供給についてです。

北海道の豊かな自然や再生可能エネルギーのポテンシャルなどを背景に、今後、デジタル産業をはじめ多くの企業さまの道内進出が見込まれています。

当社としては、北海道の魅力をお伝えすることでさらなる企業誘致を図るとともに、泊発電所の早期再稼働や、再生可能エネルギーの導入拡大、火力発電所での水

素・アンモニアの活用などにより、電源の脱炭素化を進めながら万全な電力の供給体制を構築し、お客さまの多様なニーズにしっかりとお応えしてまいります。

火力発電に関しては、将来的な水素燃焼を前提とした石狩湾新港発電所 2 号機の運転開始の前倒しや、苫東厚真発電所 4 号機のアンモニア燃料への転換について、いずれも 2030 年度の実施を目指して、準備を進めています。また、千歳と苫小牧エリアにおいては、水素・アンモニアの供給拠点構築に向けた検討にも着手しています。

一方、国の GX 実行会議では、日本の成長に不可欠な、付加価値の高い産業プロセスの維持・強化につながる GX 投資を後押しするため、脱炭素への現実的な道筋や GX 産業政策の方向性を示す「GX2040 ビジョン」を策定する方針が打ち出されました。

また、第 7 次エネルギー基本計画の策定に向けた議論も始まっており、エネルギー安全保障への対応強化や、データセンターや半導体工場の新増設による電力需要の増加など、エネルギーを巡る情勢の変化を踏まえた検討が進められるものと期待しています。

こうした国の政策動向に加えて北海道・札幌市において GX に関わる「金融・資産運用特区」指定といった動きもあり、当社は、事業環境の変化など先をしっかりと見据えた経営を行うことで、エネルギー供給の面から北海道経済を下支えできるよう努めてまいります。

2 点目は、非財務の成長戦略である、地域共創、従業員の能力最大化の取り組みについてです。

当社は、至近においてお客さまや事業者、自治体の皆さまとのコミュニケーションを通じて新たな価値を創出するサービスとして、道産品のオンライン販売や、がんリスク検査キットの提供、農作物の生産などの新たな事業を開始しています。

引き続き、お客さまや地域のニーズをお伺いする現場の機能も高めながら、北海道のポテンシャルや、社会課題の解決に着目した新たな事業の検討を進めてまいります。

また、当社は、従業員の能力最大化に向けて、3 月に策定した「ほくでんグループ人材戦略」の具体的な施策を実行してまいります。積極的に人材への投資を進め、従業員一人ひとりの熱意と、やり遂げる力をこれまで以上に引き出すことで、北海道の明るい未来に貢献していきたいと考えております。

最後になりますが、当社は、新たな事業ポートフォリオを実現するための取り組みを着実に進めるとともに、株主、お客さまや地域の皆さま、従業員など様々なステークホルダーの期待にお応えするべく、今年度中に、経営ビジョンや経営目標を見直し、力強く成長していく姿をお示ししたいと考えております。

私からは以上です。